

## 《2010 年分》

### ○研究論文○

1. 塩入俊樹. 映像刺激を用いた心理的負荷測定システムの開発に関するフィジビリティスタディ報告書(要旨):不安と恐怖のメカニズム, (社)電子情報技術産業協会研究委託費による平成 21 年度研究報告書(要旨): 9-10.
2. 塩入俊樹. 映像刺激を用いた心理的負荷測定システムの開発に関するフィジビリティスタディ報告書(要旨):不安と恐怖のメカニズム, (社)電子情報技術産業協会研究委託費による平成 21 年度研究報告書(要旨): 19-24.
3. 田中生雅, 佐渡忠洋, 磯村有希, 宮地幸雄, 白井るり子, 田中優司, 塩入俊樹, 山本真由美, 清水克時. 大学生の健康に関する取り組みと生活環境に関する検討, *CAMPUS HEALTH* 47(2): 97-102.
4. 江川 純, 遠藤太郎, 染矢俊幸, 下田和孝, 塩入俊樹, 山田尚登, 高橋三郎. 精神科疾患の診断をめぐる諸問題 — 精神科医 327 名のアンケート調査から —, *精神医学* 52(9): 891-898.
5. 塩入俊樹. 脳機能画像による不安障害の病態解明:Stress-induced fear circuitry disorders を中心に, *日本神経精神薬理* 30(3): 135-139.
6. 塩入俊樹. 社交不安障害(SAD)の神経生物学的検討:Fear-circuitry dysfunction の観点から, *臨床精神薬理* 13(4): 711-721.
7. 塩入俊樹. 災害時のこころのケア:新潟県中越震災の経験を通じて, *精神神経学雑誌* 112(5): 521-529.
8. 塩入俊樹. 災害時のこころのケア, *四国医学雑誌* 66(1,2): 13-18.
9. 塩入俊樹. 災害時のこころのケアとは何か:新潟県中越地震の経験を中心に, *日本社会精神医学会雑誌* 19(1): 42-48.
10. 高岡 健. 自傷 — リストカット・オーバードーズ, *小児科臨床* 73(1): 85-88.
11. 高岡 健. 子どもの「うつ」とその背景, *児童心理* 64(8): 689-692.
12. 高岡 健, 櫻庭 泰, 松岡 司. 統合失調質パーソナリティ障害, *精神科治療学* 25(増): 224-225.
13. 高岡 健. 資料・クロニクル 1968, *精神医療* 60: 34-39.
14. 高岡 健, 関 正樹. 自閉症スペクトラム障害のカタトニー様症状, *精神科治療学* 25(12): 1633-1637.
15. 井奈波良一, 堀 貴光, 堀内聖剛, 清水三矢, 広瀬万宝子, 井上真人, 植木啓文. 医学生の退学願望と睡眠時間, メンタルヘルス不調および メランコリー親和型性格との関係, *日本職業・災害医学会会誌* 58: 19-23.
16. 小川直志, 植木啓文. カフェイン依存, *日本臨床* 68: 1470-1474.
17. 植木啓文. 日本人のうつ病と外国のうつ病 — 日本人のうつ病患者と諸外国のうつ病患者の間には性格面と症状面における違いはあるのか, 別冊・医学のあゆみ 最新うつ病のすべて: 47-51.
18. 植木啓文. 見わけが肝心, 不定愁訴・見わけが肝心, 身体の病気?心の病気? — 身体疾患と精神疾患の鑑別・精神科の立場から, *jmedmook* 9: 7-14.
19. 植木啓文. 見わけが肝心, 不定愁訴その他の症状・訴えの見極め方と治療の極意 — ケーススタディ・意欲低下, *jmedmook* 9: 131-136.
20. 植木啓文. 見わけが肝心, 不定愁訴その他の症状・訴えの見極め方と治療の極意 — ケーススタディ・睡眠障害, *jmedmook* 9: 137-141.
21. 深尾 琢, 松岡 司, 塩入俊樹. MRS, *臨床精神医学「精神科臨床評価検査法マニュアル(改訂版)」* 39(増).
22. 天野雄平. 映像刺激を用いた心理的負荷測定システムの開発に関するフィジビリティスタディ報告書(要旨):最近のストレス疾患の動向, (財)機械システム振興協会: 16-18.
23. 天野雄平, 塩入俊樹. 薬剤抵抗性のため 100 回以上の修正型電気けいれん療法を施行している遅発緊張病の 1 例, *精神科* 17(4): 443-448.
24. 田中生雅, 佐渡忠洋, 磯村有希, 宮地幸雄, 白井るり子, 田中優司, 塩入俊樹, 山本真由美, 清水克時. 大学生の健康に関する取り組みと生活環境に関する検討, *CAMPUS HEALTH* 47(2): 97-102.
25. 山本真由美, 田中生雅, 佐渡忠洋, 清水克時. 岐阜県大学保健管理研究会の活動から — 大学生のための健康啓発教育冊子出版, *CAMPUS HEALTH* 47(1): 301-303.
26. 佐渡忠洋, 田中生雅, 磯村有希, 宮地幸雄, 白井るり子, 山本真由美, 清水克時. 回答方法が UPI 結果へ与える影響 — 自己記入式と Web 回答との比較, *CAMPUS HEALTH* 47(1): 340-342.
27. 山本真由美, 田中生雅, 佐渡忠洋, 清水克時. 大学の禁煙推進の取り組みと学生の喫煙率変化 — 10 年の取り組みを經過して —, *学校保健研究* 52(1): 71-74.
28. 佐渡忠洋, 坂本佳織, 田中生雅, 山本真由美. 緒賀郷志個別法と集団法で行ったバウムテスト結果の印象の相違 — マッチング法と印象評定, 検査者体験から —, *岐阜大学教育学部研究報告—人文科学—* 59(1): 139-146.
29. 佐渡忠洋, 田中生雅, 山本真由美, 緒賀郷志. ゾンディ・テストの本邦における文献一覧表(1950-2009), *岐阜大学教育学部研究報告—人文科学—* 59(1): 147-158.